

# JOYO BANK NEWS LETTER

2026年3月12日

## 公益信託「エコーいばらき」環境保全基金 2025年度助成先活動視察および助成金贈呈式の開催について

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、このたび、公益信託「エコーいばらき」環境保全基金の2025年度の助成先を決定いたしました。つきましては、助成先への活動視察および助成金贈呈式を開催いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

公益信託「エコーいばらき」は、1992年10月に当行と損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長 石川 耕治）などが共同で設立した環境保全基金です。茨城県内で環境保全活動を行う団体および個人を対象に、運営委員会（委員長：三村 信男 前茨城大学学長）が審議、選定のうえ助成を行っています。

当行は、持続可能な地域社会の実現に向け、グループ環境方針<sup>※1</sup>を定め、自社の企業活動において環境負荷の低減に努めており、今後も事業活動を通じた環境保全活動に継続して取り組んでまいります。

※1 詳しくは、めぶきフィナンシャルグループホームページ「[サステナビリティへの取り組み](#)」をご覧ください。

記

### 1. 助成先への活動視察および助成金贈呈式について

日時	2026年3月19日（木） 午後1時40分～2時10分
場所	水戸市立上大野小学校（水戸市東大野 106-1）
出席者	助成先（水戸市立上大野小学校教諭、児童）、基金関係者
内容	・助成金目録贈呈 ・助成先活動報告
備考	・校内にある中庭を児童が中心となって作り上げていく探究活動を継続して実施。田んぼや畑の整備を通し、地域の特産物の育て方を調査するとともに、地域の水辺（那珂川）に生息する生物調査を実施する予定。 ・畑、自然観察にかかる費用および水辺の生物を生息させるビオトープ <sup>※</sup> 整備にかかる費用の申請。

※さまざまな野生の生き物たちが自然のままに共存・繁殖できる生息空間

### 2. 助成概要

2025年度助成先数	42先
2025年度助成金総額	5,800,000円
基金設立からの助成件数累計	1,804先（今回を含む）
基金設立からの助成金額累計	196,365,000円（今回を含む）

※助成先の詳細は別紙をご参照ください

※2025年9月16日から期間限定で取り扱いました「[常陽 エコ定期預金](#)」に関連し、2026年1月23日に当行より100万円を当基金へ寄付しております。

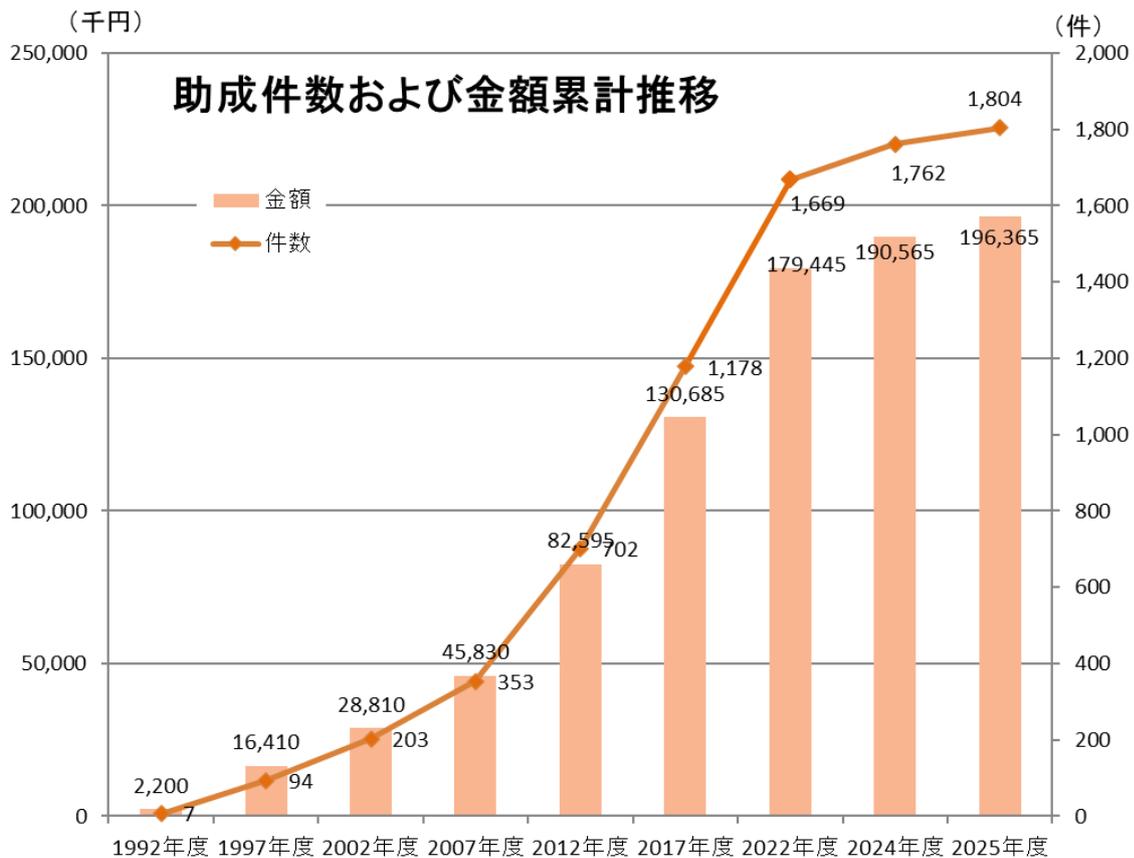
【2025年度助成件数および助成金額について】

2025年度は、42件、合計580万円の助成を行いました。助成金は、基金設立以来、累計1,804件、1億9,600万円を超えており、地域の環境保全活動に役立てられています。

<2024年度 助成件数および助成金額>

助成対象事業	助成件数	助成金額（円）
① 茨城県内における環境の保全活動	15	2,390,000
② 環境の保全活動促進のための調査研究	9	1,240,000
③ 環境保全活動の普及啓発	6	830,000
④ 学校等の環境教育	12	1,340,000
合 計	42	5,800,000
累計（基金設立以降）	1,804	196,365,000

<これまでの助成件数および助成金額の推移>



以上

(別紙1)

## 公益信託 「エコーいばらき」 環境保全基金 2025年度助成先一覧

- 助成対象事業：
- ①茨城県内における環境の保全活動（15件）
  - ②環境の保全活動推進のための調査研究（9件）
  - ③環境保全活動の普及啓発（6件）
  - ④学校等の環境教育（12件）

申請者	活動地域	助成対象の事業内容
<b>①茨城県内における環境の保全活動（15件）</b>		
2 牛久沼流域水質浄化対策協議会	龍ヶ崎市	牛久沼の水質浄化に係る活動を実施。牛久沼では、水質浄化作用のある水生植物の生育に悪影響を及ぼしているアカミミガメが増加しており、アカミミガメの除去を実施するもの。除去に際しては、外部への委託を予定。本件は、捕獲に係る委託料と捕獲用の網（カゴ網）の購入費用申請。
5 霞ヶ浦アカデミー	行方市	霞ヶ浦を中心とした水環境の調査研究等を実施するNPO法人。本件は「葦原」を整備し、ニホンウナギをはじめとした霞ヶ浦の生態系保全を目指すもの。葦原の整備に必要な工具（消耗品）や刈払機の燃料代等の費用申請（別途、普及啓発活動に係る冊子発行費用申請もあり）。
6 特定非営利活動法人こが里山を守る会	古河市	「稲宮の森」において里山整備事業等を実施するNPO法人。今般、里山の主樹木のナラ枯が発生しており、里山の自然環境保全のため、花木（桜）を植樹することを計画。苗木代と枯れ木伐採用の重機リースの費用等を申請。
9 清水洞の上自然を守る会	那珂市	清水洞の上地区の環境保全等を実施する団体。清水洞の上公園（那珂市）の観賞池に生息する多様な生物（魚、水生昆虫、水生植物）が、鳥・小動物による捕食等で危機に瀕しており、観賞池周囲に防鳥ネットを設置するため、防鳥ネット等の購入費用を申請。
10 なか自然の会	那珂市	瓜連地区の里山等の整備や児童向けに伐採・木工体験、間伐材のリユース体験等を継続開催。作業・体験会用のヘルメット、器具のメンテナンス、熱中症対策の飲料購入費用の申請。
14 特定非営利活動法人結城里山の会	結城市	地元里山を整備管理し、児童向け自然体験イベント開催、市民向けイベントも開催。持続的な整備・管理のための伐採・刈払い機器の購入と体験イベント用の関係費用等を申請（2024年12月、任意団体からNPO法人化）。
17 水戸森林クラブ	水戸市	水戸市、那珂市を中心とした森林・里山の整備を行う団体。水戸市大串町の里山整備他、里山づくりに必要な下草刈り、枝打ち、間伐等に使用する刈り払い機、枝打ち用のこぎり、消耗品費等の申請。

申請者		活動地域	助成対象の事業内容
18	鉾田市まちづくり推進 会議 自然環境部会	鉾田市	鉾田市を中心に自然観察会等による啓発活動、清掃活動等を実施している団体。北浦北部には野鳥、植物が多く生息し、絶滅危惧種もあり。自然環境保全に繋がる自然観察会や環境学習等にも使用するフィールドスコープ、双眼鏡、図鑑等の専門書購入費の申請。
22	青年海外協力隊茨城県 OV会	水戸市	地域住民、学生のボランティアを募り植林活動を継続実施している団体。来年度設立50周年を迎えるにあたり、記念植樹を教育機関等と実施予定。苗木購入費の申請。
25	鹿行林友会	潮来市	潮来市県民の森の保全・維持活動を実施。伐採・草刈り機械、用具等の購入費申請。
27	鹿行森林クラブ	常陸大宮 市	地元の里山保全のためボランティアを募り伐採、刈払作業を継続実施。里山整備に係る刈払機替え刃、燃料費、作業用具購入費等の消耗品の申請。
29	額田城跡保存会	那珂市	額田城跡地の清掃、刈払作業を月次で継続実施。刈払機、安全機 具、苗木等の購入費、機材整備費の他、団体維持のための経常運転 資金の申請。
31	久慈岡共有竹林組合	常陸大宮 市	久慈川沿いの水害防備林再生を目的として、間伐、枯れ竹除去等を 継続実施。活動は地元住民のボランティアで行うため、作業日当を 申請。
32	NPO法人うしく里山の会	牛久市	茨城県牛久市結束町にある平地林の林床植生保全、景観里山保全活 動を継続実施しているNPO法人。林床植物の多様性維持のため、刈 り払機、バッテリー、燃料費等の申請。
38	エコ・カレッジ23	水戸市	地球温暖化防止の啓発を目的に環境イベントへの出展、地元小中学 校への講師派遣等を継続実施。啓蒙活動を更に改善すべく、団体活 動風景や展示物をより分かりやすくするためのデジタルカメラ購入 費の申請。

申請者		活動地域	助成対象の事業内容
②環境の保全活動推進のための調査研究（9件）			
7	東海村の環境調べ隊	東海村	東海村主催「東海村まるごと博物館事業」（東海村の自然全体を自然体験の場として活用する事業）への協力の他、親子での自然観察会等の環境保全活動を年間を通して12回ほど実施。本件は、自然・生物観察会に使用するフィールドスコープの購入費用申請。
8	湯本 勝洋	結城市	土壌動物の生息分布を調査し、茨城県内の自然環境の評価を実施。土壌動物は、自然環境評価として活用できる生物群とされ、自然環境評価に際し、野外での採集活動が必要であり、採集調査品（標本作成用）等を申請。
12	中里 亮治	潮来市	霞ヶ浦に生息する底生動物を採集し、個体数等のデータを蓄積。気候変動による生態系への影響等、霞ヶ浦の生態系の維持に繋がる調査・研究を実施するもの。本件は調査に必要な底生動物採集ネット、器具、燃料代等の申請。
19	認定NPO法人キッズ王国	銚田市	無農薬農地で「なつみずたんぼ」を実施し、水生生物、野鳥に配慮した環境提供を計画。野生生物の生息域の湿地帯の重要性を確保するデータを集めるため、観察場所の整備、観測用のカメラ購入、雑草除去および中間報告冊子の作成費用等を申請。
33	川田 清和	つくば市	絶滅危惧植物ハナハタザオの保護を目的とした継続研究（R6年度助成）。①異なる産地の個体から種子を採取し、開花個体を育成。②地域間で交配を行い、形態や適応度への影響検証を実施し、ハナハタザオの持続可能性を研究するもの。実験器具購入費、交通費、学会旅費等の申請。
35	伊藤 彩乃	常総市	オオウメガサソウの保全を目的に、ひたち海浜公園での種まき、発芽観察を継続実施。R7年度から8年度にかけては、発芽ステージの調査、DNAによる共生菌の確認を実施予定。調査・保全のための人件費、薬品等消耗品費の申請。
36	特定非営利活動法人つくばいきものSDGs	つくば市	環境保全支援を行うNPO法人。「自然共生サイト」（環境省が生物多様性の保全が図られている区域を認定）であるつくば市内のまっぼっくり公園において、生物多様性を有する場所として、詳細に検証するため、昆虫調査を計画。昆虫採集に必要なトラップや調査に関連する謝金、撮影等に係るレンズ等の費用申請。
37	内山 旬人	小美玉市	16都道府県でレッドリストに挙げられているキバネツノトンボの保全・研究を実施している。観察に必要な実験的飼育のための機材、専門家との情報交換を目的とする学会参加に必要な交通費等の申請。

申請者		活動地域	助成対象の事業内容
40	東洋大学附属牛久高等学校	牛久市	牛久沼におけるマイクロプラスチック汚染の実態調査を実施予定。マイクロプラスチックの種類と量を分析し、発生源を推定するとともに、プラスチック分解微生物を用いた分解実験等を行うもの。本件は実験に使用する実態顕微鏡用の蛍光ユニット等の器具、撮影用カメラの購入費用を申請するもの。

申請者		活動地域	助成対象の事業内容
<b>③環境保全活動の普及啓発（6件）</b>			
11	NPO法人エコレン	土浦市	地球温暖化防止をテーマに児童向け環境教室・啓蒙活動を継続開催。当該活動の一環として児童向け講話、クラフト教室等を開催予定であり、クラフト材料費他消耗品費等の申請。
20	城里町立沢山小学校	城里町	御前山登山道の清掃作業、花壇整備、環境保全教育費用(外部講師による勉強会)等を継続実施。清掃作業および花壇整備、グリーンカーテン用ネット設置等を環境教育に係る生きた教材・機会として活用。消耗品費、外部講師運営費用の申請。
21	一般社団法人石岡市民エネルギー	石岡市	石岡市で再生可能エネルギー導入・普及・啓発を主目的に設立(令和7年3月)。設立間もなく、地域への再生エネルギーに係る啓発が必要なため、①ワークショップ関連費用(エネルギー自給を学ぶ機会の提供)、②人材育成関連費用(スタッフが再エネ事業に係る外部セミナーに参加する費用)を申請するもの。
23	いばらき有機農業技術研究会	阿見町	有機農業の普及の啓蒙活動を実施。2023年12月は、茨城大学との共催で有機農業の普及拡大に向けたシンポジウムを開催。今後も有機農業シンポジウムの開催を計画しており、会場費(大学施設)、講師謝金等の運営費の申請。
30	水戸市新春たこあげまつり実行委員会	水戸市	地元青少年育成団体との連携により、コロナ感染拡大時期を除き、毎年、たこあげまつりを開催しているもの。事業を通し、ごみの減量・分別回収等の環境保全の啓発実施。事業は3,000人略の参加者を見込み、椅子、机、発電機等機材レンタル費、駐車場整備委託費、感染症検査費、消耗品費等の運営費の一部を申請。
34	古河市立八俣小学校	古河市	学校のシンボルツリー保護のため樹木医による樹勢診断、回復作業等を継続実施。樹木医による講義後に樹勢回復作業等を実施し、環境保全の大切さを体験活動を通し学び、各家庭や地域に情報発信を予定。当該活動に係る機器レンタル費、講師謝金等の申請。

申請者	活動地域	助成対象の事業内容
<b>④学校等の環境教育（12件）</b>		
1	学校法人三幸学園 飛鳥未来きぼう高等学校 水戸本校	水戸市 学校の近隣に桜川・千波湖がある環境をいかし、水環境に関する外部講師の講話、茨城県自然博物館でのワークショップを計画。環境保全教育の一助としたい。参加者(約90名を予定)の自然博物館の入館料・バス代費用および外部講師謝金の申請。
3	水戸市立上大野小学校	水戸市 校内にある中庭を児童が中心となって作り上げていく探究活動を継続実施。田んぼや畑の整備をとおり、地域の特産物の育て方の調査を行うとともに、地域の水辺（那珂川）に生息する生物調査も講師を招いて実施予定。本件は畑、自然観察に係る費用、水辺の生物を生息させるビオトープ整備に係る費用申請。
4	結城市立結城小学校	結城市 総合的な学習時間を中心にふるさと学習を継続実施中。来年度は地場産業であるかんぴょう栽培・調理等に取り組む予定で、本件は栽培等に必要な種子、水槽等に係る費用申請。
13	坂東市立逆井山小学校	坂東市 学校敷地内の学校農園・樹木等の維持管理を継続実施。維持管理に必要な剪定委託料、消耗品等の購入費の申請。
15	行方市立麻生東小学校	行方市 児童の体力づくりのため校庭の芝生維持整備等を継続。芝生維持管理費に加え、米、さつまいもづくり、校庭の緑化推進等により、命の循環、食の大切さ、環境保全への意識向上も図る。芝維持管理費の他、花苗・肥料、米、さつまいもづくり経費、消耗品等の購入費の申請。
16	五霞町立五霞小学校	五霞町 地域から提供を受けた水田、校内の農園等で、地域人材を活用した農業体験を全校で実施。農業体験の他にも工作等で伝統的な技術を学ぶ機会を設けるとともに栽培した作物を地域に届ける等、環境教育と地域との交流活動も継続実施。野菜苗他農業に使用する草刈り機の購入費用等の申請。
24	茨城町立大戸小学校	茨城町 環境保全教育の一環として、霞ヶ浦の環境変化や水質検査方法の学習、涸沼等の研究、水質調査等を継続実施中。涸沼調査に係る水質検査試薬、発表用の用紙(消耗品)等購入に係る費用申請。
26	取手市立藤代南中学校	取手市 校外道路に面する花壇整備等を継続。生徒、父兄、地域住民とともに花苗植栽を行い、地域との連携強化を図る。花苗、肥料等購入費の助成申請。

申請者		活動地域	助成対象の事業内容
28	那珂市立第三中学校	那珂市	敷地内の茶畑にて地域の方と「お茶摘み集会」を行っており小学生、高齢者等安全面の観点で茶畑の剪定と周辺草刈りを実施。また、敷地内整備に加え、地域清掃(年4回)等に取り組み、地域づくりの意識を育む活動を展開。上記活動に関連する剪定委託料、芝刈り機のメンテナンス費用、部品等消耗品購入費の申請。
39	茨城県立牛久栄進高等学校	牛久市	前年度クスノキ剪定・利活用を踏まえた環境問題に係る継続取組。樹木剪定を通じて関心の高まった樹木管理・林業分野を学ぶ体験活動に係る交通費の申請の他、継続的に必要とする樹木剪定に係る工具およびバッテリー等の申請。
41	五霞町立五霞中学校	五霞町	生徒、地域のボランティアとの協力により、花壇の整備を実施。地域の高齢者とともに作業することで、地域交流、地元愛の醸成を図っている。また、育てた苗は地域へ配布し、地域の景観維持に貢献している。本件は、花壇整備から地域交流・貢献に繋がる活動に係る刈払機、一輪車、噴霧器の購入費用の申請。
42	笠間市立稲田小学校	笠間市	廃品回収や農産物の生産等、体験を中心とした学習を継続実施。農産物の生産等では専門家や地域の方々との交流や作業する場所が必要であり、当該場所を相撲場跡地を再利用することで設置する計画。本件は当該場所で活用する椅子、机の購入の費用の他、外部講師への謝金を申請。